

の要望をもちまして防犯施設等と接点してまいりたいと思っております。この要望の点ももちろんこの中に入れたらと思っております。

交番の点につきましてもこれは警察署の方でございますが、この点は都あるいは都議会にもお話しをいたしたいと思っております。

いずれにいたしましても無償提供の場合には固定資産税は無償であるということ、市にいたしましても積極的に確保してまいりたいと思っております。ことに基地に近い所はことさらに重点的にまいらなければならぬと考えております。今後福田基地に部隊が集約されるだろうということでございますので、私にいたしましても強く接点をしてまいりたいと思っておりますが、基地対策委員の方々、それから各議員の方々にも是非積極的なご協力を賜れば大変幸いだと思う次第でございます。よろしくお願ひいたします。

○八番（小森菊三君） 自席からお断しをいただきます。

私は先ほど防犯設備のようなもので公園というものを造つていただきたいと要望いたしました。たが、そういうことに対する市長から、具体的は答弁をいただけないか、たが、そういうことに対して不満でございますので、もう少しつづいて

答弁をいたしたいと思います。

それから基地周辺の環境対策、いわゆる付随道路でございますが、たが、基地のすぐそば線から福生市に通る道路が、たが、あります。やはり実際において、防犯も必要であり、一つ防犯を付けるについても何百万円という予算が必要になってまいります。本年度の予算を完了すると回転灯が六百万円ということでございますが、やはりそういう場所には優先的に回転灯を付けるという具体的な説明を願ひたいと思ひます。

○市長（石川常太郎君） 交通安全施設については担当課長から申しあげますが、基地周辺の整備法には、実は公園は該当してございせんか、という点、反点を示すかということでございます。市民会館の所の平漢公園につきましても、舗装は見舞金という形でございます。公園の整備費という項目は、ないわけでございます。でございますので、接点は大変冒をおると思ひます。強い要望でございますし、私もそういうことで、水は大変でございます。強く要望してまいりたいと思ひます。

○総務課長（高水丞君） 四軒灯について申しあげます。

四十七年度当初予算で若干訂正してありますが、これらについてはたゞいま一番議員さんがおっしゃるべきところか所につけるかという点から、この場所についてはまだ決定しておりません。したがいまして非常に少額な金額でございますので警察署とも協議いたしまして是非有効適切に所を設置したいと思っております。

○市長（石川常太郎君） 信号等については警察とで全連絡をとってまいりたいと思います。これは警察が優先的に危険な所が順にわけておりますので、その危険な所の河番目かに入れているかどうかにお願したいと思います。

○建設課長（吉谷徳四郎君） 二番議員さんの交通系全施設関係のご質問でございますが、あうけり街道へ九五号線の舗装が終ったわけでございますが、後ほどこの予算審議に入りますれば一応その中で説明申しあげるのでございますが、とりあえず四十七年度に付きまして私どもといたしましても計画の中では九五号線の道路照明というものが若干つけたいと考えております。時期につきましては補助

事業でございますので国の会計監査がありますので、これは終わった後でないと事業費が路面を相当使うわけでございますのでその後になるかと思いますが、そういう面も考慮に入れて一度に全部交差ごとにつけられるかどうか、これは市内全般の関係もありますので逐次整えたいというつもりでございます。

○二番（小森菊三君） 担当課長よりいろいろご説明をいただきましたが、私もある程度満足いたしました。消火栓等においても私の調査したところ七か所ばかりありました。消火栓等においても一たん火災等が発生した場合に必ず消防団員としてもこの点について迷うわけではなく、この問題は早急に消火栓があるんだという（目より）然るような標識を設置していただくよう市民サービス係の方法にもそういういただけるようお願いいたします。私の一般質問を終らせていただきます。

○議長（米次恒男君） おわかりいたします。今日の会議はこの程度に止め、退会いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（末次晴男君）ご挨拶を申し上げます。よう、本日はこれをもつて
会することに決定いたしました。

本日はこれをもつて定例会いたします。

なお次会は明日午前九時から開きます。

午後四時五分 定会

福生市議会

写

福総発第三〇九七号

昭和四十七年三月三日

福生市長 石川 常太郎 印

福生市議会議長

末次 性男 殿

昭和四十七年第一回福生市議会定例会の招集について

昭和四十七年三月二日付福生市告示第六号（別紙参照）をもつて昭和四十七年第一回福生市議会定例会を招集したので通知します。



写

福生市告示第六号

昭和四十七年第一回福生市議会定例会を次のとおり招集する。

昭和四十七年三月二日

福生市長 石 川 常太郎 印

一期 日 三月九日
二場 所 福生市議会議場

福総発第三〇九六号

昭和四十七年三月三日

福生市長 石 川 常太郎 印

福生市議会議長

末 次 性 男 殿

議案の送付について

昭和四十七年第一回福生市議会定例会に提案する議案を、次のとおり送付します。

一 報告第一号 専決処分の承認を求めることについて（昭和四十六年度福生市一般

会計補正予算（第五号））

二 議案第八号 福生市の課に関する条例の一部を改正する条例

三 議案第九号 福生市職員定数条例の一部を改正する条例

四 議案第十号 福生市中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例

五 議案第十一号 福生市公益質屋基金条例の一部を改正する条例

- 六 議案第十二号 福生市特別会計条例の一部を改正する条例
七 議案第十三号 福生市と畜場使用条例を廃止する条例
八 議案第十四号 福生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
九 議案第十五号 東京都市収益事業組合規約の一部を改正する規約
十 議案第十六号 昭和四十六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第三号)
十一 議案第十七号 昭和四十六年度福生市公共用地会計補正予算(第一号)
十二 議案第十八号 昭和四十七年度福生市一般会計予算
十三 議案第十九号 昭和四十七年度福生市国民健康保険特別会計予算
十四 議案第二十号 昭和四十七年度福生市公益質屋会計予算
十五 議案第二十一号 昭和四十七年度福生市福生都市計画福生土地区画整理事業会計
予算

- 十六 議案第二十二号 昭和四十七年度福生市公共用地会計予算
十七 議案第二十三号 昭和四十七年度福生市水道事業会計予算

福議発第三二二号

昭和四十七年三月二日

福生市議会議長 末次性男

殿

議案説明員の出席要求について

昭和四十七年第一回福生市議会定例会にご出席くださるよう、地方自治法第一二一条の規定により要求いたします。

一日 時 三月九日(木) 午前十時
二 場 所 福生市議会議場

なお、議事日程及び付議議案写しを別紙のとおり送付いたします。

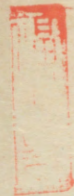


請願第一号

排水溝の設置に関する請願書

紹介議員

大	吉	小	小
野	岡	林	林
行	一	暢	菊
夫	三	吉	三
印	印	印	印



健康で近代的な明るい都市造りに日夜ご活躍くださる貴議会の皆さんに心から感謝申し上げます。

おかげをもつて福生市も日を追つて整備され住み良い文化的な都市として発展いたしておりますことはご同慶に堪えません。

当熊牛町内の東地区も近時急激に住宅化が進み道路舗装も大部分が完成されましたが未だ附近一帯には排水溝が一本もなく、ことに市道第一六九号及び第一七〇号線は少しの雨でもすぐ出水し附近の住民はもとより福生第一中学校へ通学する生徒達までも常に悩まされております。更に最近では自動車等の通行も非常に多くなり、しばしば泥水をはねられる姿を見かけます。また当町内の住民は外からの浸水に悩み自衛手段として、ブロックの塀を作り入口には小さな堤を築き浸水を防ぐ状況であります。

そこで前記市道（別紙略図添付）に排水溝を新設することにより、学童等の安全通学は勿論、附近住民の生活環境は著しく改善され、一段と明るく健康的な文化生活が確保されるものと信じ、地区住民一同連署をもつて請願する次第です。

何とぞ貴議会の特別のご配慮とご理解をいただき現地をつぶさに調査ご見聞の上、善処ご高配くださるよう偏えにお願い申し上げます。

昭和四十七年二月二十八日

請願者代表

住所	氏名
福生市熊川八五八	森田潤三

外 一三六名

福生公園 五馬市街 申請箇所

福生公園
五馬市街
申請箇所
第一中學校
青梅線

福生公園

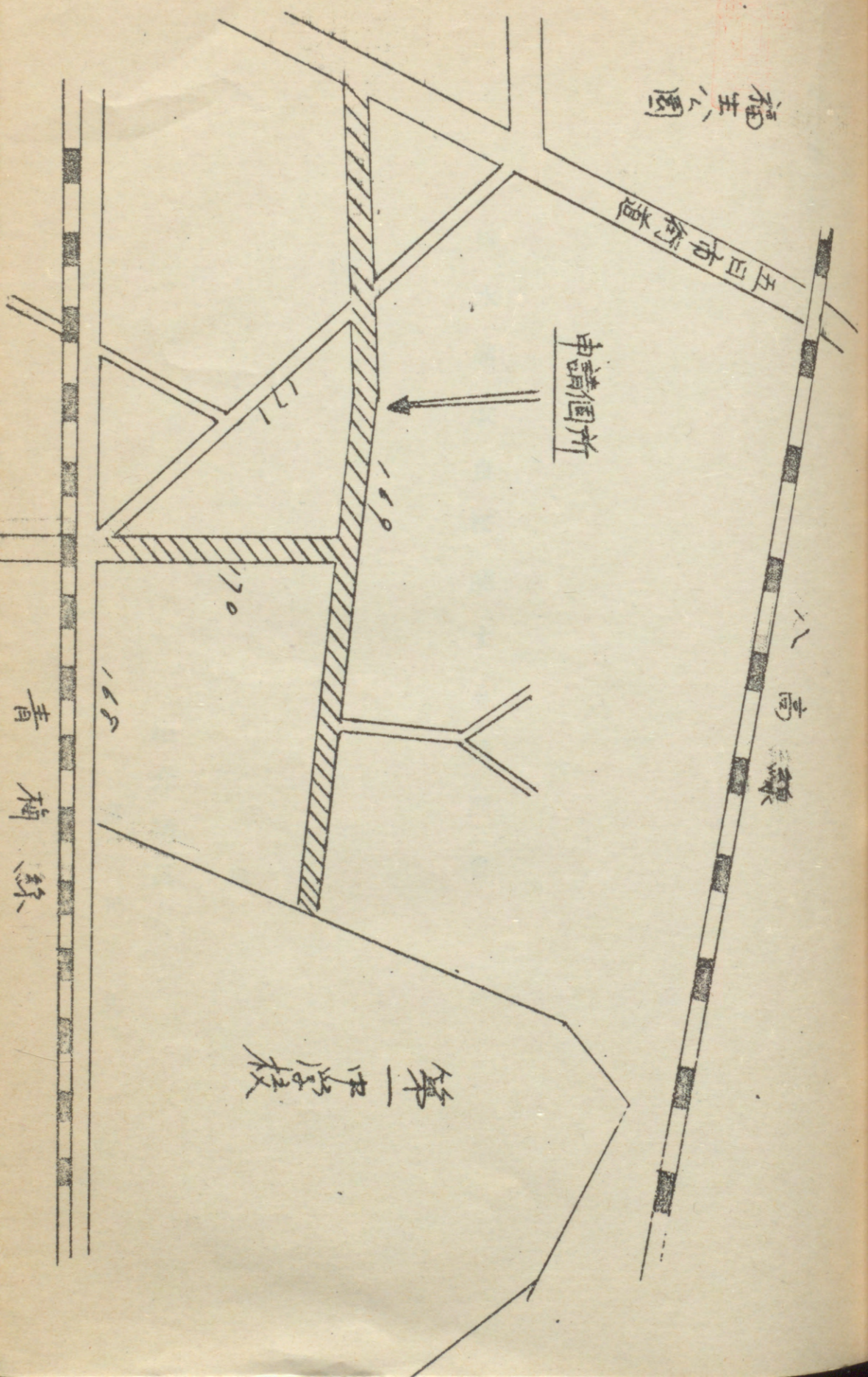
五馬市街

申請箇所

青梅線

第一中學校

青梅線



請願第二号

排水溝改良に関する請願書

紹介議員

宮 沢 良 一 印

